

(別紙4(2))

事業所名 たのしい家栄生

目標達成計画

作成日: 令和 7 年 4 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	事業所側の報告で終わるのではなく、出席者や利用者家族からも積極的な意見を聞く機会にする。	出席者からの意見が出やすくする為に、運営側から議題を投げかけご意見をいただけるよう工夫していきます。	6ヶ月
2	40	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かす取り組みが出来ていない。	利用者に家事等参加していただける場面を多く用意させていただく。	調理への参加、利用者の好みを聞きイベント食の提供を行う。	6ヶ月
3	49	一人ひとりの外出支援が出来ていない。	本人の希望に添った外出が出来るよう支援していく。	散歩を日々の日課として組み込んでいく。又利用者の希望を聞き外出支援出来るよう取り組んでいく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。